

はじめに

当商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
最初に、本取扱説明書と、ご注文された製品及び納品された製品と一致しているかご確認ください。  
一致していない場合は、恐れ入りますがご購入された販売店にご連絡ください。  
安全にお使いいただくために本取扱説明書の注意事項を必ずお読みください。

本品は弊社電源用サージ防護デバイス (SPD)、Vシリーズのモジュールを検査する装置です。  
本取扱説明書では使用上の注意事項と装置の操作、取扱方法について説明しております。

安全上の注意

- ・お客さまや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくためにお守りいただきたい事項を記載しました。
- ・機密操作の前には、この取扱説明書と他の必要書類を必ずお読みいただき、よく理解した上、正しくお使いください。また本取扱説明書は、必要な方がいつでもお読みいただけるように保管してください。
- ・ここに示した注意事項は次のように区分しています。安全上に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

**危険** 誤った取扱いにより、死亡や重傷など重大な事故に結びつく可能性があります。

**注意** 誤った取扱いにより、障害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があります。状況により、さらに重大な事故に結びつく可能性があります。

危険

- ・本品のカバーを取らないでください。火災、感電などの事故や故障等の原因となります。
- ・測定端子部、コネクタ、ケーブルの金属部に触れないでください。感電などの事故や故障等の原因となります。
- ・本品を分解・改造・解体しないでください。火災、感電などの事故や故障等の原因となります。
- ・本品をご自分で修理しないでください。火災、感電などの事故や故障等の原因となります。
- ・濡れた手で本品に触れないでください。火災、感電など事故や故障等の恐れがあります。
- ・多湿な場所や結露する場所、または水が直接かかる所で保管、使用しないで下さい。火災、感電など事故や故障等の原因となります。
- ・本取扱説明書に記載された仕様の電池をお使いください。誤った取扱いは火災、事故や故障等の原因となります。
- ・煙が出たり、臭異がする場合は、直ちに電源を切ってください。火災、感電などの事故や故障等の原因となります。
- ・小さなお子様が手を触れない場所で操作、保管してください。火災、感電などの事故や故障等の原因となります。

注意

- ・本品の使用目的以外では使わないでください。事故や故障等の原因となります。
- ・本品は取扱いを熟知した人が操作してください。事故や故障等の原因となります。
- ・ご使用前に本品の、コネクタ、ケーブルに損傷がない事をご確認ください。損傷のあるコネクタ、ケーブルでの操作は事故や故障等の原因となります。
- ・必ず付属のコネクタ、ケーブルをお使いください。事故や故障等の原因となります。
- ・筐体に変形、ひび割れ、変色などの異常がある場合は使用しないでください。事故や故障等の原因となります。
- ・本品に落下などの衝撃を与えないでください。事故や故障等の原因となります。
- ・本品は室内専用ですので、室外での使用はしないでください。正常に動作せず、火災、事故等の原因となります。
- ・適正な電池、温度範囲など製品仕様合った環境でご使用ください。事故や故障等の原因となります。
- ・衝撃、振動、鉄粉、粉じん、腐食性ガスなどの環境での保管、使用はしないで下さい。火災、事故や故障等の原因となります。
- ・強電磁界や外来ノイズの多い場所でのご使用はしないでください。誤動作、故障等の原因となります。
- ・本品の上に他の機器を置かないでください。事故や故障等の原因となります。
- ・本品はプラスチック、金属等で構成されています。廃棄する場合には資源リサイクルルールに従って処理してください。

モジュール検査に際しての注意

- ・絶縁検査ボタンを押している間は、高電圧 (950V) がコネクタ、ケーブルに印加されています。絶対にコネクタやケーブルの金属部に触れないでください。感電など事故の原因となります。

V50,V25,V20,V10 モジュール検査

■ 検査手順 (従来型 V50, V25, V20, V10 の場合)

1. モジュールをユニットから取り外して検査してください。
2. ロータリースイッチ①が "OFF" の位置にあることを確認してください。
3. ロータリースイッチ①をモジュールの型式に合った位置のセットしてください。(V10/V20 と V25/V50 でセットする場所が異なりますのでモジュール型式とロータリースイッチの位置が一致している事をご確認ください。)
4. モジュール検査口②に検査モジュールを差し込んでください。
5. 測定値が測定値表示パネル④に表示されます。
6. 表示値がモジュールの最大連続電圧に応じた許容値範囲 (右表) にあることを確認してください。
7. モジュールを抜き、表示値がモジュール裏面に印字された値の±10%以内であることを確認してください。
8. 上記 "6","7" を満たすモジュールを検査合格とします。
9. ロータリースイッチ①を "OFF" の位置にしてください。(スイッチ等の位置は右上 "外形寸法と装置各部の名称" をご覧ください。)

■ 検査手順 (新型 V50, V20 の場合)

1. モジュールをユニットから取り外して検査してください。
2. ロータリースイッチ①が "OFF" の位置にあることを確認してください。
3. ロータリースイッチ①をモジュールの型式に合った位置のセットしてください。(V20 と V50 でセットする場所が異なりますのでモジュール型式とロータリースイッチの位置が一致している事をご確認ください。)
4. 測定ケーブル用コネクタ接続端子⑤に付属の測定ケーブルを接続し、検査モジュールの金属端子をそれぞれクランプし、検査開始ボタン③を押します。
5. 測定値が測定値表示パネル④に表示されます。
6. 表示値がモジュールの最大連続電圧に応じた許容値範囲 (右表) にあることを確認してください。
7. モジュールを抜き、表示値がモジュール裏面に印字された値の±10%以内であることを確認してください。
8. 上記 "6","7" を満たすモジュールを検査合格とします。
9. ロータリースイッチ①を "OFF" の位置にして、クランプを外します。(スイッチ等の位置は右上 "外形寸法と装置各部の名称" をご覧ください。)

イソラボ (ISOLAB)

- 特長
  - ・パリスタ式デバイスを簡便に検査
  - ・Vシリーズのモジュール (パリスタ式 SPD) を本装置に差しこむだけで動作開始電圧を表示 (新型 V50, V20 のモジュールは付属の測定ケーブルを繋ぎ、モジュールの端子をクランプして検査して下さい。)

■ 使用目的  
イソラボは弊社電源用サージ防護デバイス Vシリーズのモジュールを検査する専用テスターです。

モジュール検査仕様

Vシリーズ (パリスタ) 検査仕様

テスト電流	V10-C V20-C	1mA
	V25-B+C V50-B+C	3mA
測定レンジ	0V ~ 999V	
測定精度	± 1% ± 1 ボルト	
最大テスト電圧	999V	

付属品：コネクタ付きケーブル (赤、黒色各 1 本)

外形寸法図と装置各部の名称

- ① ロータリースイッチ
- ② モジュール検査口
- ③ 検査開始ボタン
- ④ 測定値表示パネル
- ⑤ 測定ケーブル用コネクタ接続端子
- ⑥ 電池収納場所

- 電池交換：  
交換が必要になると測定値表示パネル④に電池交換の表示があらわれます。
1. ロータリースイッチ①が "OFF" の位置にある事を確認してください。
  2. 電池収納場所⑥を適正なドライバーで開け、単 3 乾電池 4 本全てを新しいものと交換してください。(充電池の電池は使わないでください。故障、事故の原因となります。)
  3. 電池は 1 年ごとに新しいものに交換してください。約 3,000 回の測定が出来ます。
  4. 乾電池の液漏れが発生は、こしょうの原因となります。

- クリーニング：  
筐体が汚れた場合は水を含ませた柔らかい布で拭きとってください。(ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で拭かないでください。)

判定基準

- V50,V25,V20,V10 の判定基準  
表示値が下記のモジュール型式、最大使用電圧に応じた許容値範囲内であり、且つモジュール裏面に印字された値の±10%以内であれば検査合格とします。

型式	最大連続電圧 Un	許容電圧範囲
V10-C/V20-C	75V	110V ~ 130V
	150V	215V ~ 265V
	280V	385V ~ 475V
	320V	460V ~ 560V
	335V	460V ~ 560V
	385V	560V ~ 680V
	440V	645V ~ 785V
	550V	820V ~ 1,000V
V25-B+C/V50-B+C	150V	215V ~ 265V
	280V	385V ~ 475V
	320V	460V ~ 560V
	385V	560V ~ 680V

本製品の取扱い方法や検査方法についてご不明点がございましたら、お手数ですがお問い合わせの特約店へお尋ねください。

**製品の保証**

●無償保証期間  
製品の無償保証期間は、販売後 1 年です。(弊社又は弊社の正規代理店よりご購入された製品に限ります。)

●保証範囲  
無償保証期間内に弊社の責任により故障が生じた場合は、本品の故障部分の修理及び交換を無償でいたします。ただし、次に該当する場合はこの保証外となります。

- ・カタログ、取扱説明書の記載内容以外の不適当な条件、使用方法等に起因した故障の場合
- ・故障の原因が本品以外の理由による場合
- ・不適切な保管、使用上の誤り、改造、分解、修理、過失などによる場合
- ・施工上の不備、誤った保守に起因する場合
- ・使用目的以外での使用による故障
- ・弊社からの出荷時に実用化されている科学技術水準で予見できない事由による原因
- ・火災、天災など弊社の責任でない場合

**弊社商品以外の補償責任について**

無償保証期間内外を問わず、保証の対象は本品に限ります。弊社商品の故障に起因するお客様あるいは、お客様の顧客殿での弊社商品以外への損傷ならびに機会損失、その他業務に対する補償は弊社の保証外とさせていただきます。

OBO ベターマン輸入総代理店  
株式会社イーユーテック  
〒220-0072  
神奈川県横浜市西区浅間町 1-13-5  
TEL : 045-326-3663  
FAX : 045-326-3660

取扱説明書の内容はメーカーの仕様変更等により、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。